

2019年7月30日

2019年6月度および1～6月累計 生産・国内販売・輸出実績（速報）

<2019年6月度>

（単位：台）

		2019年6月		
		台数	前年同月比	
国内生産	国内生産	55,616	+3.4%	2ヶ月連続前年超え
	海外生産	26,492	▲6.7%	12ヶ月振り前年割れ
世界生産合計		82,108	▲0.1%	3ヶ月振り前年割れ
国内販売	登録車	9,745	▲1.2%	3ヶ月振り前年割れ
	軽自動車	2,148	▲7.6%	7ヶ月連続前年割れ
国内販売合計		11,893	▲2.4%	3ヶ月振り前年割れ
輸出合計		50,114	+26.7%	2ヶ月連続前年超え

●生産

- ・ 国内生産 操業条件の変更(2018年11月～)等による減少を、主にフォレスターの大幅増加によってカバーしました。
- ・ 海外生産 新型の導入を抑えたレガシィ/アウトバック等が減少しました。

●国内販売

- ・ 登録車 フォレスターやSUBARU XV等が増加したものの、改良モデル発売前のレヴォーグ等が減少しました。
- ・ 軽自動車 プレオ等が減少しました。

●輸出

- ・ 米国向けSUBARU XVおよびフォレスターを中心に増加しました。

<2019年1月～6月度>

		2019年累計 (1月～6月)		
		台数	前年同期比	
国内生産	国内生産	285,907	▲11.7%	3期連続前年割れ
	海外生産	202,850	+16.0%	2期振り前年超え
世界生産合計		488,757	▲2.0%	2期連続前年割れ
国内販売	登録車	56,118	▲7.1%	2期連続前年割れ
	軽自動車	13,212	▲18.3%	2期連続前年割れ
国内販売合計		69,330	▲9.5%	2期連続前年割れ
輸出合計		227,488	▲12.4%	3期連続前年割れ

<2019年6月> <2019年1月～6月>
注)国内生産は自工会報告ベース(完成車)
海外生産はラインオフベース
輸出は自工会報告ベース

●生産

- ・ 国内生産 1月16日～26日の外製部品（電動パワーステアリング装置）不具合による操業停止、および操業条件の変更等により、減少しました。
- ・ 海外生産 2018年5月に生産を開始したアセントが寄与し、増加しました。

●国内販売

- ・ 登録車 2018年7月にフルモデルチェンジしたフォレスターが新型車効果により増加したものの、レヴォーグやインプレッサ等が減少しました。
- ・ 軽自動車 プレオ等が減少しました。

●輸出

- ・ 国内生産が減少した影響で、減少しました。